

令和7年度スポーツ庁委託事業「感動する大学スポーツ総合支援事業」

### ③大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 企画提案書（事業概要資料）

大学名

新潟医療福祉大学

実施計画名	<p>「大学×地域×スポーツ」でスポーツ柳都にいがたプランの実現へ！        ~「NUHWスポーツフェスタ」拡大プロジェクト~</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>新潟医療福祉大学（NUHW）スポーツフェスタ拡大プロジェクトの立ち上げ</b>            参加者数・満足度・健康意識の向上、地域に根差したイベントに向け4つのセクションからなるプロジェクトチームを結成。            ⇒「コンテンツ向上セクション」「広報セクション」「安全管理セクション」「ボランティアチームセクション」</li> <li><b>新潟医療福祉大学（NUHW）スポーツフェスタの開催</b>            幼児・小学生・保護者を対象としたスポーツイベント。本学スポーツ資源を生かした特色あるコンテンツで課題解決へ。            ⇒スポーツ体験ブース、身体・運動能力測定ブース、パラスポーツ体験ブース、ボディケアブース、アルビブース</li> </ul>

## ■ 対象地域が抱える課題

対象地域	新潟市
※新潟市スポーツ振興基本計画『第3次「スポ柳都にいがた」プラン』より	
<b>★生涯スポーツ社会の実現</b>	
→・誰もが参加できるスポーツ機会の創出（子ども・子育て世代のスポーツ推進・スポーツイベントの充実開催） <ul style="list-style-type: none"><li>・スポーツを支える環境づくり（指導者の養成、気軽にスポーツに取り組める情報発信）</li></ul>	
<b>★スポーツを活かしたまちづくり</b>	
→・スポーツの魅力を活かした愛着の醸成と賑わいづくり（観戦者数、賑わいづくり）	
<input type="radio"/> 市民（成人）の運動実施率の向上（R4年:50.8% 目標値:70%）	
<input type="radio"/> スポーツ環境への満足度の向上（R4年:42.5% 目標値:60%）	

## ■事業の実施体制図 (学内体制に留まらず、地域の組織・団体との連携体制も示すこと)

主催者には（※）を付してください



## ■具体的なプログラム・活用する大学スポーツ資源

## ①NUHWスポーツフェスタ拡大プロジェクトの結成・活動（8月～9月）

活動期間：8月～10月上旬

- 1) コンテンツ向上セクション（満足度・健康意識の向上）
  - 2) 広報セクション（参加者数・認知度の向上）
  - 3) 安全管理セクション（傷病者の防止・早期対応）
  - 4) ボランティアチームヤクション（ボランティアスタッフの募集）

## ②NUHWスポーツフェスタの実施

日時：2025年10月上旬（予定）

対象者：新潟市の幼稚・小中学生・保護者

目的：自身の身体について知り、スポーツを楽しみながら実践することで、健康意識の向上・運動習慣の増加、スポーツ環境に対する満足度向上を目指す

## 【活用する大学スポーツ資源】

- ・新潟医療福祉大学 アスレティックデパートメント
  - ・新潟医療福祉大学 強化指定クラブ 学生・スタッフ
  - ・新潟医療福祉大学 健康スポーツ学科／救急救命学科 学生・教員
  - ・新潟医療福祉大学 アスリートサポート研究センター
  - ・新潟医療福祉大学 各スポーツ施設、検査機器
  - ・NSGグループのネットワーク（スポーツチーム・医療機関・大学）

## ■期待される事業結果・効果

### 〈期待される効果〉

- ・運動習慣意識の変化
  - ・イベント満足度
  - ・スポーツ交流人口の増加
  - ・スポーツを通じた賑わいづくり
  - ・健康意識の変化
  - ・スポーツ継続意識
  - ・健康寿命の延伸に寄与
  - ・新たにスポーツ活動を開始する人口の増加
  - ・スポーツ実施率の向上
  - ・健康意識の向上
  - ・新規スポーツ指導者の育成

スポーツを「する・観る・支える」ことを学び、スポーツ関係人口の拡大に寄与する。  
本学の学生にはスポーツを「つくる・つながる・誰もがアクセスできる」という新たな視点を養い、  
スポーツ関係人口拡大に寄与する。また、対象地域のスポーツ課題解決に寄与する。